

# レース報告書

2012年 JAF 地方選手権 F4 東日本シリーズ第5戦

予選2位 決勝8位

参加台数14台

開催日：9月9日



レーシングドライバー武平良介

## スポンサー様



レンタル、マイカート  
KARTの事ならお任せ下さい



全国転戦（今期は海外2回を含む）を  
するラジコンF1レースの最高峰F1  
RCGPの公式タイヤサプライヤの  
ZEN



ラジコン・プラモデル専門店  
〔ピットイン〕

ウェブ・アクア  
Web Aqua

<http://www.rakuten.co.jp/webaqua/>

ウェブ・アクア(webaqua)の品揃えの中心は、「より美  
しく・より健康でありたい貴女や、トップアスリートの  
貴方をサポート」をコンセプトに



ORIHIRO

# 2012年 JAF 地方選手権 F4 東日本シリーズ第5戦 レース報告書

開催日・・・9月9日

場所・・・ツインリンクもてぎ 東コース

天気・・・晴れ

路面コンディション・・・ドライ

公式予選・・・2位

Sunday

順位・・・2位

自己ベスト・・・1分21秒473

ギャップ（1位とのタイム差）

0.092秒

予選は序盤に高星選手が1分21秒6というタイムでトップに立ち、私が0.1秒落ちで2番手につけた。これからというところだったが、S字の立ち上がりで栗原選手と早坂選手が交錯しマシンストップ。その区間でセッション終了間際までイエローフラッグが振られた。その間、トップの高星選手と私はピットでマシンのセッティング調整。イエロー解除と同時にラスト1周の攻撃に2台とも挑んだ。最初に攻撃したのは私、高星選手の攻撃を抑えていたが、最後の1周で1分21秒4でトップタイムを叩き出した。しかし、高星選手は私のタイムを更に更新し1分21秒3というタイムを記録し、高星選手がトップタイムを記録した。

決勝・・・8位

Sunday

順位・・・8位

自己ベスト・・・1分21秒692

レース中のファステストラップを記録

ギャップ（1位との合計タイム差）

34.915秒

決勝、予選からさらにマシンのセッティング変更を行い挑んだ。しかしスタートでクラッチが切れないトラブルが発生し、スタート前にマシンが僅かに動いてしまった。その分反応が遅れ、出遅れたものの3番手以降を牽制し1コーナーは2位のまま脱出。トップとの差を広げてしまったものの約3周の間ペナルティーはなく、ファステストラップを記録しながらほぼ真後ろまで差を詰めた。しかし、追い上げの甲斐なくドライブスルーペナルティーが下され14番手最高尾まで後退。そこから追い上げて8位フィニッシュ。何もなく終れないと思い、最終ラップに渾身の攻撃をしかけ0.015差でファステストラップ(レース中最速タイム)を記録した。

## まとめ

予選の最後の攻撃、V字コーナーでタイヤ1つ分インを外してしまいました。予選では1つのミスで順位を落としてしまいますので今後このような事が無いように致します。

予選までは前戦に起きたトラブルもなく、快調に進んでいました。しかし、決勝になり再びクラッチのトラブルが発生し、スタート前にマシンが動いてしまいました。それでフライングを取られてしまったのは仕方のないことですが、決勝のレースペースが良かったのでとても残念です。でも、最後まで気持ちを冷静に保ち、最終ラップにはファステストラップを狙って叩き出したのは予選の反省をすぐに克服できた証拠なので良かったです。

レースウィーク金曜日の時点では、とても調子が悪く（新品タイヤを履いていなかったのが原因かもしれませんが）3番手タイムでした。そこからチームの方としっかりと話し合い、決勝では最速タイムを叩き出せるほどの状態に持っていったのは本当に良かったです。予選前日に調子が悪くても、チームや自分を信じていれば勝てるということを体験できました。この自信を武器に次戦しっかりと戦っていきます。